

シンポジウム

「独りじゃない団地」～支え合いのネットワークをどう築く?～

を開催します!

県営住宅並柳団地の取組(「みんなの居場所並柳団地なごみ」の活動)を紹介しながら、『独りじゃない団地』をどのように創るかを考えます。

地域のつながりの希薄化、町会(自治会)活動の低迷などにお悩みの皆様、他の地域・団地の取組を参考にしてみませんか?

日時

令和7年9月12日(金) 18:00~20:00

会場

あがたの森文化会館 講堂ホール (住所) 松本市県 3-1-1

【アクセス】

徒歩: 松本駅より約20分

バス: 松本周遊バス(タウンズニーカー) 東コース「旧松本高校」下車

※会場の駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

※参加無料、事前の申し込み不要です。

※11月8日(土)に長野県立図書館「信州・学び創造ラボ」(長野市)でも同様のシンポジウムを開催予定です。今回ご都合のつかない方は、ぜひ長野会場へお越しください。

内容

基調講演: 伊藤 由紀子 氏(元日本社会連帯機構理事、現「なごみ」顧問)

(ワーカーズ・センター事業団北陸信越顧問、認定NPO法人フードバンク信州理事等を歴任。こども食堂『なみカフェ』、集い場『ふらっと』を創設するなど、地域の「居場所づくり」に多く携わる)

パネルディスカッション:

テーマ「住民×〇〇×〇〇 ～多様な人が関わる支え合いの現場から～」

○ファシリテーター: 尻無浜 博幸 氏(松本大学教授)

○パネラー:

伊藤 由紀子 氏(「なごみ」顧問)、江森 一 氏(「なごみ」代表)、上原 力 氏(「なごみ」副代表)、永井 文治 氏(並柳団地町会長)、松本大学生、山本 侑一郎 氏(ワーカーズ・センター事業団松本事業所長)、堀田 浩幸(長野県公営住宅室長)

「みんなの居場所並柳団地なごみ」とは…

令和6年9月に発足した住民主体の自助組織。住民間の交流イベントの開催、有償ボランティアとして移動支援、家事支援などを行い、「独りじゃない団地」を目指して活動しています。



[長野県は「SDGs未来都市」です]

長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



(問合せ先)

担当 建設部建築住宅課公営住宅室管理係
堀田、宮下、牛越

電話 026-235-7337(直通)

FAX 026-235-7479

Email jutaku@pref.nagano.lg.jp